

# 二〇三五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名: 専門科目)

2025年2月22日(土)

設問 次の問一～問三に答えなさい。

問一 次の語句の中から二つを選び、歴史的視点から説明しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書き、選択した語句の番号を明記しなさい。

- |         |             |          |
|---------|-------------|----------|
| ① アサビトヤ | ② 藍本        | ③ 鞆麩府州   |
| ④ 啓典の民  | ⑤ シェウービトヤ運動 | ⑥ 『朱子語類』 |
| ⑦ 遷都    | ⑧ 清寿庚       |          |

問二 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に要約しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書きなさい。なお、一部の人名などに付す傍線は解答文には不要です。

郭璞、字景純、河東閭喜人也。(中略)璞好經術、博學有高才、而詡於言論、詞賦爲中興之冠。好古文奇字、妙於陰陽算曆。有郭公者、客居河東、精於卜筮、璞從之受業。公以青囊中書九卷與之、由是遂洞五行、天文、卜筮之術、攘災轉禍、通致無方、雖京房、管輅不能過也。璞門人趙彊嘗竊青囊書、未及讀、而爲火所焚。

(『晉書』卷七十二、列傳第四十二、郭璞)

問三 次の(1)と(2)のどちらか一つを選び、解答しなさい。(2)は別紙にある。

(1) 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に翻訳しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書き、問題番号を明記しなさい。

漢承秦之後、卿大夫尚服皂衣、故張敞議云「臣備皂衣二十餘年。」谷永書云「擢之皂衣之吏。」以見當時尚服皂衣也。然夏侯勝云「取書紫如俛拾地芥」者、蓋漢時丞相太尉皆金印紫綬、御史大夫銀印青綬、此三公極崇之官、顏師古註遂謂青紫爲卿大夫之服、夫師古豈不知當時尚服皂衣而未有青紫也、何繆誤乃爾耶。

(袁文『羣庸閒評』卷六)

2025年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:専門科目)

(文学研究科 東洋史学専攻)

2025年2月22日(土)

問三

- (2) 次の英文を現代日本語に翻訳しなさい。解答は2枚目の解答用紙に書き、解答用紙に問題番号を明記しなさい。

【引用部分は削除しています】

Chase F. Robinson, *Islamic Historiography* (Cambridge: Cambridge University Press, 2003), p. 85.